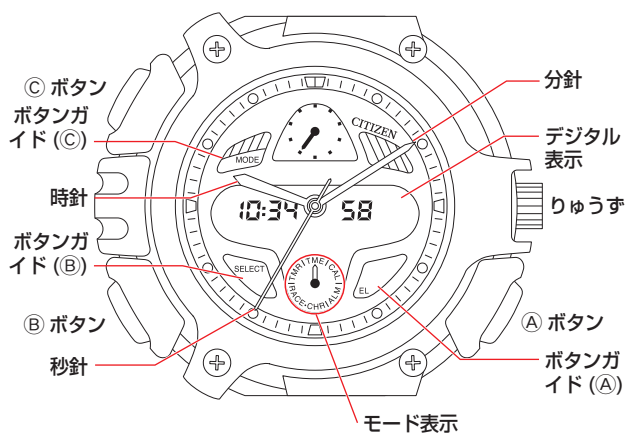


C400 簡易操作ガイド

各部の名称



- モデルによってデザインが異なります。
- スケールやベゼルなど外装機能についての詳細は、弊社ホームページ (<http://citizen.jp/cs/guide/gaiso/index.html>) も併せてご覧ください。

モードを切り替える

6つのモード、[TME] (時刻)、[CAL] (カレンダー)、[ALM] (アラーム)、[CHR] (クロノグラフ)、[RACE] (レースクロノグラフ)、[TMR] (タイマー) を切り替えます。

1. ③ ボタンをくり返し押す

現在のモードが、モード表示に表示されます。



EL ライトを使う

ボタンガイド (A) に「EL」が点灯しているときに、① ボタンを押すと、EL ライトが数秒間点灯します。押し続けると、点灯し続けます。

以下の場合も点灯します。

- クロノグラフ計測中に、② ボタンを押してスプリットタイムを取ったときや、① ボタンを押して計測をストップしたとき。
- レースクロノグラフ計測中に、② ボタンを押してラップタイムを取ったときや、① ボタンを押して計測をストップしたとき。

時刻を合わせる

- アナログの時刻 (時針 / 分針) は、デジタル表示の時刻と連動しません。

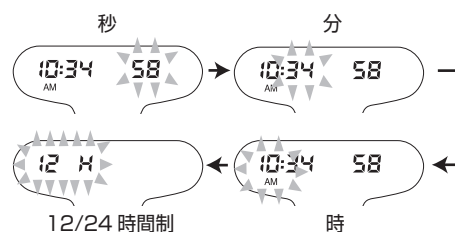
アナログの時刻を合わせる

1. 秒針が 0 秒を指しているときに、りゅうずを引く
秒針が止まります。
2. りゅうずを回して、時刻を合わせる
• 4 ~ 5 分進めてから正しい時刻に戻すように合わせると、より正確に合わせられます。
3. 時報に合わせて、りゅうずを押し込む
秒針が動きはじめます。

デジタル表示の時刻を合わせる

- 時刻合わせの途中で操作を行わないまま約 2 分間経過すると、自動で中断されます。

1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「TME」を指すようにする
2. ② ボタンを 2 秒間以上押し続ける
「秒」が点滅します。
• 点滅している部分が、合わせる対象です。
3. ② ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ
• ② ボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



4. ① ボタンを押して、合わせる
選んだ対象の表示が変わります。
• 「秒」を選んでいるとき: 時報に合わせて ① ボタンを押します。
• ① ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
• 12 時間制表示では、「AM」または「PM」が点灯します。

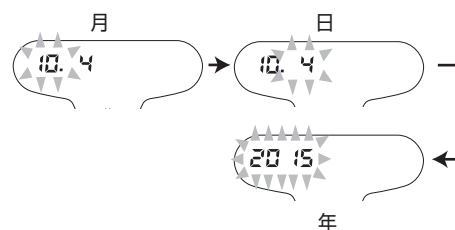
5. 手順 3、4 をくり返し、他の対象を合わせる

6. ② ボタンを押して、終了する

カレンダーを合わせる

- この時計のカレンダーは、うるう年を含む 2099 年 12 月 31 日まで、修正不要です。(バーベチュアルカレンダー)

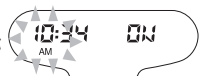
1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「CAL」を指すようにする
2. ② ボタンを 2 秒間以上押し続ける
デジタル表示で、「月」が点滅します。
• 点滅している部分が、合わせる対象です。
3. ② ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ
• ② ボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



4. ① ボタンを押して、合わせる
選んだ対象の表示が変わります。
• ① ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
5. 手順 3、4 をくり返し、他の対象を合わせる
• 曜は自動で設定されます。
6. ② ボタンを押して、終了する
• モードを「TME」にします。

アラームを使う

アラーム時刻を設定する

1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「ALM」を指すようにする
2. ② ボタンを押す
デジタル表示で、アラーム時刻の「時」が点滅し、「ON」が表示されます。
3. ① ボタンを押して、「時」を合わせる
・ ① ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
4. ② ボタンを押す
デジタル表示で、アラーム時刻の「分」が点滅します。
5. ① ボタンを押して、「分」を合わせる
・ ① ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
6. ② ボタンを押して終了する
・ モードを「TME」にします。

アラームのオン / オフを切り替える

モード表示を「ALM」にして、① ボタンを押します。
① ボタンを押すごとにオン (ON) とオフ (OFF) が切り替わります。

アラーム音をとめる

いずれかのボタンを押します。

クロノグラフを使う

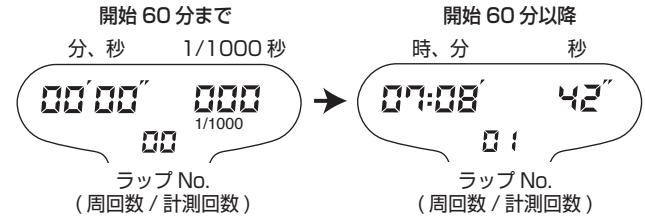
1/1000 秒単位、最大 24 時間まで計測できます。

- ・他のモードに切り替えても計測は継続されます。
- ・レースクロノグラフと同時には使えません。
あらかじめレースクロノグラフをリセットしておきます。

1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「CHR」を指すようにする
デジタル表示に、クロノグラフが表示されます。
・ レースクロノグラフ使用中は、「CHR」は選べません。
 2. クロノグラフを使う
スタート / ストップ : ① ボタンを押します。
スプリット : 計測中に ② ボタンを押します。スプリットタイムは、約 10 秒間表示されます。
リセット : ストップ中に、③ ボタンを押します。
- ・計測終了後は、必ずリセットを行い、モードを「TME」にします。

レースクロノグラフを使う

1/1000 秒単位 (開始 60 分以降は秒単位)、最大 24 時間まで計測できます。



- ・他のモードに切り替えても計測は継続されます。
- ・クロノグラフと同時に使えません。
あらかじめクロノグラフをリセットしておきます。
- ・直近の計測記録は保存され、後で記録を見ることができます。

周回時間を計測する

1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「RACE」を指すようにする
デジタル表示に、レースクロノグラフが表示されます。
・ クロノグラフ使用中は、「RACE」を選べません。
 2. 周回時間を計測する
スタート / ストップ : ① ボタンを押します。
周回時間 : 周回ごとに ② ボタンを押します。
・ ② ボタンを押すごとに、周回時間が約 10 秒間表示され、ラップ No. (周回数) が更新されます。
・ ラップ No. は最大 99 まで表示され、それ以降は 0 からのくり返しになります。
リセット : ストップ中に、③ ボタンを押します。
- ・計測終了後は、必ずリセットを行い、モードを「TME」にします。

同一距離を複数回計測する

1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「RACE」を指すようにする
デジタル表示に、レースクロノグラフが表示されます。
・ クロノグラフ使用中は、「RACE」を選べません。
 2. 計測する
スタート / ストップ : ① ボタンを押します。
・ ストップするごとに、タイムが約 10 秒間表示され、ラップ No. (計測回数) が更新されます。
・ 最速タイムでは、「BEST」が点灯します。
・ ラップ No. は最大 99 まで表示され、それ以降は 0 からのくり返しになります。
リセット : ストップ中に、③ ボタンを押します。
- ・計測終了後は、必ずリセットを行い、モードを「TME」にします。

計測記録を見る

一番最近行った計測について、リセット後に記録を呼び出すことができます。

- ・計測中の記録を見ることはできません。
- ・直近の計測記録以外は保存されませんので、必要な記録は別に記録しておいてください。

1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「RACE」を指すようにする
レースクロノグラフが表示されます。
2. ② ボタンを押す
計測記録が表示されます。
・ ② ボタンを押すごとに、以下の順で表示が切り替わります。
ベストラップ / ベストタイム (「BEST」が点灯します) → トータルタイム → 計測画面

タイマーを使う

- 1 分単位、最大 60 分のタイマーを設定することができます。
- 他のモードに切り替えてもタイマーは継続されます。

1. ③ ボタンをくり返し押して、モード表示が「TMR」を指すようにする

デジタル表示にタイマーが表示され、設定時間が点滅します。



2. ② ボタンを押して、タイマーの時間を設定する

- ② ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

3. ① ボタンを押す

設定した時間でカウントダウンが始まります。

- カウントダウン中に ① ボタンを押すと、カウントダウンが中断します。もう一度 ① ボタンを押すと再開します。
- カウントダウン中に ② ボタンを押すと、設定した時間から改めてカウントダウンが始まります。
- カウントダウン中断中に ② ボタンを押すと、リセットされます。

設定時間が過ぎると

タイムアップ音が約 5 秒間鳴ります。

音をとめるには、いずれかのボタンを押します。

- タイマー終了後は、モードを「TME」にします。

オールリセットを行う

- 動作中のクロノグラフ / レースクロノグラフ / タイマーはリセットされます。

1. りゅうずを引き出す

2. ①、②、③ ボタンを同時に押す

ボタンを離すと、液晶表示がすべて点灯します。

3. りゅうずを押し込んで、終了する

確認音が鳴ります。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、時刻とカレンダーを合わせ、アラームの設定を行ってください。